

旧磐田市民文化会館等跡地利活用に係る官民連携導入調査業務委託契約に係る
公募型簡易プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

旧磐田市民文化会館等跡地利活用に係る官民連携導入調査業務委託
契約期間 契約締結日の翌日から令和9年3月31日まで

2 選定した委託予定事業者

株式会社日本総合研究所

3 公募期間

令和8年3月24日から令和8年4月7日

4 選定委員会による審査の結果

(1) 選定委員

磐田市企画部長、資産経営課長、資産経営課資産活用推進グループ長、
資産経営課資産管理グループ長、政策推進課長、建築住宅課長

(2) 選定会議の開催日

令和8年4月24日

(3) 審査基準

審査項目	審査内容	配点
事業の目的理解	<ul style="list-style-type: none">・本業務の目的を十分に理解しているか・「旧磐田市民文化会館等跡地利活用基本方針」を理解し、方針内容を踏まえた提案となっているか・官民連携による施設整備の意義を理解し、適切な業務遂行につなげられる提案か	10点
サウンディング調査	<ul style="list-style-type: none">・サウンディング調査の実施・分析手法が具体的かつ効果的か・民間事業者の参入条件、収益確保方策、コスト等を適切に把握できる調査の設計となっているか・調査対象事業者の選定とアプローチ手法が適切か	10点

事業収支算出	・サウンディング調査結果を踏まえた施設整備・管理運営に係る暫定事業収支の算出方法が適切か	5点
事業実施方針案作成	・基本方針、サウンディング調査結果等を総合的に勘案した事業実施方針案の作成手法が具体的か ・事業実施方針案の確定に向けた支援内容が明確か	10点
募集要項等作成	・募集要項、事業者選定基準、様式集、契約書類等の作成手法が具体的かつ適切に整理されているか	5点
事業者選定委員会支援	・委員候補者の選定に係る支援方法が適切か	5点
業務工程・スケジュール	・委託期間内の業務工程が具体的に示され、実現可能なスケジュールか ・本業務の成果を早期の事業者公募につなげるためのプロセスが明確か	10点
業務実施体制	・統括責任者の資格、経験が十分であり、業務従事者の配置は適切か ・弁護士等の専門家との連携体制が確保されているか ・磐田市資産経営課及び関係課との連絡・連携に、柔軟・迅速に対応できるか	10点
類似業務実績	・官民連携事業に係る調査・支援業務、公共施設跡地の利活用に関する業務実績を有しているか ・実績の内容が本業務に活かせるものか	10点
提案資料の内容・プレゼン	・提案書の内容はわかりやすく、プレゼン内容はわかりやすく納得のできるものか	5点
経費の妥当性	・積算根拠が明確な内訳が記載され、経費の適正化が図られているか ・提案された業務経費が業務内容に対して妥当か	5点
合計		85点

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

Amame Associate Japan株式会社

株式会社建設技術研究所 静岡事務所

株式会社地域まちづくり研究所

株式会社日本総合研究所 全4者

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）（合計点の高い順）

審査項目	A社	B社	C社	D社
事業の目的理解	54点	54点	44点	40点
サウンディング調査	56点	50点	42点	38点
事業収支算出	26点	21点	18点	17点
事業実施方針案作成	52点	44点	42点	36点
募集要項等作成	26点	22点	20点	19点
事業者選定委員会支援	25点	24点	20点	19点
業務工程・スケジュール	44点	46点	40点	38点
業務実施体制	46点	42点	40点	38点
類似業務実績	50点	46点	38点	35点
提案資料の内容・プレゼン	28点	24点	19点	14点
経費の妥当性	18点	18点	18点	24点
合計点	425点	391点	341点	318点

(6) 審査の結果（選定委員の評価点の平均点）（平均点の高い順）

	A社	B社	C社	D社
平均点	70.8点	65.1点	56.8点	53.0点